



2021年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年2月10日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 長谷工コーポレーション
 コード番号 1808 URL <http://www.haseko.co.jp/hc/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 池上 一夫
 問合せ先責任者 (役職名) IR部長 (氏名) 井上 俊宏 TEL 03-3456-5690
 四半期報告書提出予定日 2021年2月10日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家、アナリスト向け)

(百万円未満四捨五入)

1. 2021年3月期第3四半期の連結業績(2020年4月1日~2020年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	553,667	△9.4	46,628	△23.7	45,737	△25.4	31,107	△26.4
2020年3月期第3四半期	611,097	△6.8	61,111	△13.9	61,292	△14.0	42,273	△33.2

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 32,579百万円(△18.7%) 2020年3月期第3四半期 40,070百万円(△36.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
2021年3月期第3四半期	円 銭 107.94	円 銭 —
2020年3月期第3四半期	142.13	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2021年3月期第3四半期	百万円 886,826	百万円 382,647	% 43.1
2020年3月期	799,319	387,682	48.5

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 382,642百万円 2020年3月期 387,677百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2020年3月期	円 銭 —	円 銭 20.00	円 銭 —	円 銭 50.00	円 銭 70.00
2021年3月期	—	35.00	—		
2021年3月期(予想)				35.00	70.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2020年3月期の中間配当20円には特別配当10円、期末配当50円には特別配当40円を含んでおります。

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	800,000	△5.4	72,500	△15.6	70,000	△17.9	49,000	△18.1	173.12

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 新規 一社(社名)、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期3Q	300,794,397株	2020年3月期	300,794,397株
② 期末自己株式数	2021年3月期3Q	17,760,501株	2020年3月期	7,879,065株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期3Q	288,179,571株	2020年3月期3Q	297,429,154株

(注) 当社は「株式給付信託(BBT)」及び「株式給付型ESOP」制度を導入しております。信託が保有する当社株式は期末自己株式数に含めており、期中平均株式数は、当該信託が保有する株式を考慮して計算・記載しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在で入手可能な情報に基づき作成しております。実際の業績等は、様々な要因により予想数値と異なる結果となる可能性があります。業績予想に関する事項は、【添付資料】P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法)

決算補足説明資料はT D n e tにて同日に開示しております。また、当社ウェブサイトにて同日に掲載しております。

【添付資料】

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	10
3. 補足情報	11
(1) 個別受注実績	11
(2) 個別受注予想	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における業績は、マンション建築工事の施工量減少により売上高は5,537億円(前年同期比9.4%減)となりました。マンション建築工事の施工量減少に伴う工事利益の減少及び不動産利益の減少により営業利益は466億円(同23.7%減)、経常利益は457億円(同25.4%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は311億円(同26.4%減)となりました。

セグメントの経営成績は、次のとおりであります。

なお、「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(セグメント情報等)」に記載のとおり、第1四半期連結会計期間より報告セグメントの区分を変更しておりますので、下記の前年同期比につきましては、前年同期の数値を変更後の報告セグメントの区分に組替えた数値との比較となっております。

	(単位：億円)							
	建設関連事業		不動産関連事業		サービス関連事業		海外関連事業	
売上高	4,330	(-318)	354	(-52)	1,265	(-109)	1	(-3)
営業利益	467	(-72)	54	(-1)	10	(-53)	△9	(+1)

()内は前年同期比増減額

建設関連事業

建築工事では、当社の土地情報収集力や商品企画力、施工品質や工期遵守に対する姿勢、効率的な生産体制等について事業主から評価を頂いている中、施工中物件の原価低減努力等もあり、当期の完成工事総利益率は前年同期と比較してほぼ横ばいとなりました。

分譲マンション新築工事の受注は、首都圏で200戸以上の大規模物件8件を含む36件、近畿圏・東海圏で200戸以上の大規模物件3件を含む9件、合計で45件となりました。また、分譲マンション以外の工事として、非住宅物件等6件を受注いたしました。

完成工事につきましては、賃貸住宅等7件を含む58件を竣工させました。

当セグメントにおいては、マンション建築工事の施工量減少により売上高は4,330億円(前年同期比6.8%減)となりました。完成工事総利益率は前年同期と比較してほぼ横ばいであったものの、マンション建築工事の施工量減少に伴う工事利益の減少により営業利益は467億円(同13.4%減)の減収減益となりました。

不動産関連事業

連結子会社において新規分譲マンションの引渡が順調に進捗したものの、当社において前期に大型の賃貸資産の売却があったことの反動等もあり、当セグメントにおいては、売上高は354億円(前年同期比12.8%減)、営業利益は54億円(同2.7%減)の減収減益となりました。

サービス関連事業

新型コロナウイルス感染症の影響下において、大規模修繕工事・インテリアリフォームにおける修繕工事の施工量が減少し、新築マンションの販売受託におけるマンション販売モデルルームへの来客数減少に伴い契約戸数が減少したことに加え、不動産流通仲介における仲介の取扱件数が減少し、分譲マンション管理におけるマンション専有部及びマンション共有部の工事施工量が減少いたしました。当セグメントにおいては、売上高は1,265億円(前年同期比8.0%減)、営業利益は10億円(同83.9%減)の減収減益となりましたが、当第3四半期連結会計期間において、営業指標である大規模修繕工事・インテリアリフォームにおける受注高、新築マンションの販売受託における契約戸数、不動産流通仲介における仲介の取扱件数はいずれも前年同期を上回っており、回復基調にあります。

海外関連事業

ハワイ州オアフ島において、既存の戸建分譲事業における隣地商業施設の開発及び新規の戸建分譲事業に着手しております。当セグメントにおいては、売上高は1億円(前年同期比80.6%減)、営業損失は9億円(前年同期は営業損失10億円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における連結総資産は、前連結会計年度末に比べ875億円増加し、8,868億円となりました。これは主に売上債権が減少した一方で、建設受注を目的とする不動産取得及びマンション分譲事業への資金投下に伴い販売用不動産及び不動産事業支出金が増加したこと等によるものであります。

連結総負債は、前連結会計年度末に比べ925億円増加し5,042億円となりました。これは主に仕入債務が減少した一方で、借入金の調達及び社債を発行したこと等によるものであります。

連結純資産は、前連結会計年度末に比べ50億円減少し3,826億円となりました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益を計上した一方で、配当金の支払及び自己株式の取得を実施したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年5月14日に公表いたしました連結業績予想から修正は行っておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	152,531	162,347
受取手形・完成工事未収入金等	141,415	129,962
有価証券	3,260	528
未成工事支出金等	11,046	14,455
販売用不動産	124,881	142,300
不動産事業支出金	102,379	139,832
開発用不動産等	23,193	26,509
その他	13,756	22,298
貸倒引当金	△128	△112
流動資産合計	572,334	638,120
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物	74,821	77,257
機械、運搬具及び工具器具備品	9,593	9,683
土地	91,029	97,314
リース資産	1,349	1,277
建設仮勘定	3,144	8,897
減価償却累計額	△26,546	△28,822
有形固定資産合計	153,391	165,605
無形固定資産		
借地権	1,877	1,876
のれん	2,793	2,641
その他	3,622	5,103
無形固定資産合計	8,292	9,621
投資その他の資産		
投資有価証券	28,106	37,618
長期貸付金	2,936	3,157
退職給付に係る資産	13,766	14,833
繰延税金資産	7,478	5,083
その他	13,780	13,585
貸倒引当金	△763	△796
投資その他の資産合計	65,303	73,480
固定資産合計	226,985	248,706
資産合計	799,319	886,826

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	83,619	72,326
電子記録債務	54,570	56,215
1年内返済予定の長期借入金	4,171	4,171
1年内償還予定の社債	10,000	—
未払法人税等	3,359	4,467
未成工事受入金	18,725	16,339
不動産事業受入金	14,246	14,804
完成工事補償引当金	4,195	3,505
工事損失引当金	47	123
賞与引当金	4,756	2,183
役員賞与引当金	146	—
その他	49,511	37,113
流動負債合計	247,346	211,244
固定負債		
社債	20,000	90,000
長期借入金	118,091	177,406
訴訟損失引当金	2,474	2,366
株式給付引当金	2,144	2,559
役員株式給付引当金	324	322
退職給付に係る負債	1,375	1,447
繰延税金負債	21	20
その他	19,862	18,814
固定負債合計	164,291	292,935
負債合計	411,637	504,179
純資産の部		
株主資本		
資本金	57,500	57,500
資本剰余金	7,623	7,373
利益剰余金	346,039	352,183
自己株式	△9,975	△22,376
株主資本合計	401,187	394,680
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△526	1,520
為替換算調整勘定	△5,331	△6,396
退職給付に係る調整累計額	△7,653	△7,162
その他の包括利益累計額合計	△13,510	△12,038
非支配株主持分	6	5
純資産合計	387,682	382,647
負債純資産合計	799,319	886,826

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
売上高		
完成工事高	395,087	346,788
設計監理売上高	5,897	4,866
賃貸管理収入	61,668	62,894
不動産売上高	135,254	126,549
その他の事業収入	13,191	12,570
売上高合計	611,097	553,667
売上原価		
完成工事原価	326,027	287,196
設計監理売上原価	2,828	2,632
賃貸管理費用	47,738	48,892
不動産売上原価	118,180	111,607
その他の事業費用	10,973	10,922
売上原価合計	505,746	461,248
売上総利益		
完成工事総利益	69,059	59,593
設計監理売上総利益	3,070	2,234
賃貸管理総利益	13,930	14,002
不動産売上総利益	17,074	14,943
その他の事業総利益	2,218	1,648
売上総利益合計	105,351	92,419
販売費及び一般管理費	44,240	45,791
営業利益	61,111	46,628
営業外収益		
受取利息	163	81
受取配当金	340	374
持分法による投資利益	0	1
助成金収入	46	869
その他	860	678
営業外収益合計	1,409	2,002
営業外費用		
支払利息	674	985
ローン付帯費用	437	1,353
その他	117	556
営業外費用合計	1,228	2,894
経常利益	61,292	45,737

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
特別利益		
固定資産売却益	5	5
投資有価証券売却益	139	—
特別利益合計	144	5
特別損失		
固定資産処分損	18	38
減損損失	1	11
投資有価証券評価損	46	38
特別損失合計	64	86
税金等調整前四半期純利益	61,371	45,655
法人税、住民税及び事業税	15,197	12,675
法人税等調整額	3,836	1,874
法人税等合計	19,033	14,549
四半期純利益	42,339	31,106
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	65	△0
親会社株主に帰属する四半期純利益	42,273	31,107

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益	42,339	31,106
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,917	2,046
為替換算調整勘定	△756	△1,065
退職給付に係る調整額	404	491
その他の包括利益合計	△2,269	1,472
四半期包括利益	40,070	32,579
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	40,004	32,579
非支配株主に係る四半期包括利益	65	△0

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				合計	調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	建設関連 事業	不動産関連 事業	サービス 関連事業	海外関連 事業			
売上高							
外部顧客への売上高	438,609	40,120	131,943	426	611,097	—	611,097
セグメント間の 内部売上高又は振替高	26,263	476	5,502	—	32,241	△32,241	—
計	464,872	40,596	137,444	426	643,338	△32,241	611,097
セグメント利益又は セグメント損失(△)	53,927	5,514	6,280	△952	64,768	△3,657	61,111

(注) 1 セグメント利益又はセグメント損失(△)の調整額△3,657百万円には、セグメント間取引消去△714百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△2,943百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				合計	調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	建設関連 事業	不動産関連 事業	サービス 関連事業	海外関連 事業			
売上高							
外部顧客への売上高	396,780	34,875	121,930	83	553,667	—	553,667
セグメント間の 内部売上高又は振替高	36,251	518	4,579	—	41,348	△41,348	—
計	433,031	35,393	126,509	83	595,015	△41,348	553,667
セグメント利益又は セグメント損失(△)	46,682	5,366	1,009	△879	52,178	△5,550	46,628

(注) 1 セグメント利益又はセグメント損失(△)の調整額△5,550百万円には、セグメント間取引消去△2,299百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△3,251百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

当連結会計年度からスタートした中期経営計画において、不動産関連事業への投資拡大を新たな重点戦略の一つとした事に伴い、第1四半期連結会計期間より、「建設関連事業」及び「サービス関連事業」の一部を「不動産関連事業」に報告セグメントの区分を変更しております。

なお、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報については、変更後の報告セグメントの区分方法により作成しております。

3. 補足情報

四半期個別受注の概況

(1) 個別受注実績

	受 注 高	
	百万円	%
2021年3月期第3四半期累計期間	220,321	△21.6
2020年3月期第3四半期累計期間	280,921	△9.5

(注)パーセント表示は、前年同期増減率

(参考) 受注実績内訳

[単位：百万円]

		2020年3月期第3四半期累計期間 (2019.4.1~2019.12.31)		2021年3月期第3四半期累計期間 (2020.4.1~2020.12.31)		比 較 増 減	
		金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	増減率
受 建 設 工 事 等	民間分譲マンション	252,054	(93.8%)	166,054	(79.0%)	△86,000	△34.1%
	賃貸マンション・社宅等	8,740	(3.3%)	14,779	(7.1%)	6,039	69.1%
	住宅計	260,794	(97.1%)	180,833	(86.1%)	△79,961	△30.7%
	非住宅	7,861	(2.9%)	29,315	(13.9%)	21,455	272.9%
	工事計	268,654	95.6%	210,149	95.4%	△58,506	△21.8%
	業務受託	3,682	1.3%	2,711	1.2%	△971	△26.4%
	合計	272,336	96.9%	212,860	96.6%	△59,477	△21.8%
高	設計監理	8,584	3.1%	7,461	3.4%	△1,124	△13.1%
	合計	280,921	100.0%	220,321	100.0%	△60,600	△21.6%

(注)構成比の内()は、工事計に対する内訳

(2) 個別受注予想

	通 期	
	百万円	%
2021年3月期予想	450,000	△4.6
2020年3月期実績	471,749	△2.8

(注)パーセント表示は、前年同期増減率

〔個別受注実績及び個別受注予想に関する定性的情報等〕

当第3四半期累計期間の個別受注実績は、工事については前年同期より585億円減少し2,101億円（前年同期比21.8%減）となり、受注全体では2,203億円（同21.6%減）となりました。通期受注予想4,500億円に対し、進捗は49.0%ですが、通期の受注予想については変更ありません。